

JR連合 NEWS

JR産業に集う すべての仲間の JR連合への 総結集を!!

2025 年度

No. 37

2025年11月10日 日本鉄道労働組合連合会

JR連合 北海道地協「第7回定期委員会」開催!

~向こう1年の活動方針を決定するとともに、新体制を確立!~

10月19日、JR連合北海道地方協議会は札幌市内で第7回定期 委員会を開催し、安全の確立、民主化闘争の完遂、経営自立に向け た取り組みをはじめとする各種課題に関する認識を共有し、向こう 1年間の活動方針を決定するとともに新体制を確立し、新年度の活 動を力強く展開していく決意を固め合った。

冒頭、挨拶に立った人見圭一議長(JR連合副会 長、JR北労組中央執行委員長)は、安全の確立 について、JR北海道が「強化型保安監査体制」 下にある現状に触れ、また政策について、黄線区 や線路使用料に関する課題提起を行い、それらの課

人見議長

題解決に向けて、さらなる組織強化・拡大に取り組む決意を語った。



谷口局長

JR連合からは谷口昌隆組織・政治局長が参画 し、日々の取り組みに敬意を表するとともに、安全 の確立に向けた取り組み、JR貨物労組における組 織課題の現状にも触れ、真つ当な労働運動をともに 推し進めていくべく、連帯・激励の挨拶を行った。

その後、斎藤洋治郎事務局長(JR北労組書記長)より経過報告、 活動方針案・予算案、26春闘に向けた取り組み方針等が提起され た。質疑応答では、離職者数の実情、人手不足の現状を踏まえた処 遇改善の重要性について討議を行い、すべての議案が満場一致で承 認された。 < 2025年度執行体制 >

役員選出では、新しく幹事に、 田口広大氏(JR北労組中央執 行副委員長) が選出され、再任さ れた人見議長のもと、新執行体 制を確立した。

役職		氏名		所属単組	記事
議	長	人見	圭一	JR北労組	再
副議	長	菊地	克敏	貨物鉄産労	再
事務局	员長	斎藤洋	羊治郎	JR北労組	再
事務局為	欠長	吉永	和史	貨物鉄産労	再
幹	事	田口	広大	JR北労組	新
幹	事	浦島	幸治	貨物鉄産労	再